

KENWOOD

	カスタムフィットスピーカー	
	KFC-RS125	
	取付説明書	
	株式会社 JVCケンウッド	JKR01017-AV1
	© 2023 JVCケンウッド Corporation	85E-0311-00/00

はじめに

- お買い上げいただきありがとうございます。取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
- この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。
- 取り付け作業の説明でおわかりになりにくいところがありますら、購入店または下記当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

ご注意

- 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
- 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
- 取り付け作業の際にスピーカーを裏向きに伏せて置くとスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
- 車種グレード・年式によっては車両の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

■必要工具

Ⓞドライバー、Ⓞドライバー、クリップリムーバー、プライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ (TONE社MODEL 800Mなど)、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証について		修理に関するご相談は
<ul style="list-style-type: none">保証書 <p>この製品には、保証書を添付していません。保証は、お買い上げ日を証明できるもの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。</p>	<ul style="list-style-type: none">保証期間 <p>お買い上げの日より1年です。</p>	<p>修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。</p>
修理を依頼されるときは		
<p>異常のあるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none">保証期間中は… <p>当社の保証規定に従って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド・サービスが修理させていただきます。修理に際しましては、領収書など、お買い上げ年月日を提示できるものをご提示ください。本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証が対象外となります。</p> <ul style="list-style-type: none">保証期間経過後は… <p>お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。</p> <ul style="list-style-type: none">補修用性能部品の保有期間 <p>本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品は、その製品の機能を維持するために必要な部品です。</p> <ul style="list-style-type: none">持込修理 <p>この製品は持込修理とさせていただきます。本機を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くを防ぐため、包装してください。</p>		
<p>株式会社 JVCケンウッド</p> <p>〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12</p> <ul style="list-style-type: none">商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。0120-2727-87(固定電話からはフリーダイヤル) / 0570-010-114(携帯電話からはビダイヤル) / 045-450-8950(一部IP電話など) FAX 045-450-2308 住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12 受付時間 月曜～金曜：9:30～18:00、土曜：9:30～12:00、13:00～17:30(日曜、祝日および当社休日休みさせていただきます) 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ(https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html)またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。		
My-Kenwood（ユーザー登録）のご案内		
<p>お買い上げいただきました製品を「登録」していただく、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。下記ウェブサイトで会員登録約をご確認になり、My-Kenwood をご利用ください。https://jp.my-kenwood.com</p>		

安全上のご注意(必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

⚠️ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠️ 注意	注意(しなければならない)の内容です。
⚠️ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。	🚫 禁止	(してはいけない)の内容です。
		🚫 実行	(かならず行っていただく)の内容です。

安全上のご注意(必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

⚠️ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠️ 注意	注意(しなければならない)の内容です。
⚠️ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。	🚫 禁止	(してはいけない)の内容です。
		🚫 実行	(かならず行っていただく)の内容です。

取り付けや配線について	取り付けや配線について	使用方法について
⚠️ 警告	⚠️ 警告	⚠️ 警告

- ⚠️ 取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する**
- 取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要ですよ。誤った取り付けや配線ですと車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- 🚫 包装用ビニール袋はかたづけず**
- 製品の包装に使われているビニール袋は、子どもがかぶって遊んだりしないよう、手の届かない所にかたづけてください。かぶって遊んだりすると、窒息の危険があります。
- 🚫 エアバッグの動作を妨げる場所は、絶対に取り付けと配線をしてない**
- エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因になります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。
- 🚫 取り付けやアース配線に車の保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを絶対に使用しない**
- 制御不能や発火、交通事故の原因となります。
- 🚫 視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない**
- 交通事故やけがの原因となります。
- ⓘ 説明書に従って取り付け・配線をする**
- 火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。
- 🚫 作業前に必ずバッテリーのⓄ端子を外す**
- 外さずに作業をするとショート*による感電やけがの原因となります。
- 🚫 作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する**
- 車体に穴を開けて取り付ける場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。
- 🚫 工具は寸法が合ったものを使用する**
- ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けてください。合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。
- 🚫 コードは正しく接続する**
- スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは端子に直接接続してください。車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードのⓄ巻を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。
- 🚫 必ず付属の部品や指定の部品を使用する**
- 機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

- ⚠️ 注意**
- 🚫 直射日光やヒータの熱風が直接当たる場所に取り付けけない**
- 機器の内芯温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- 🚫 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない**
- 水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- ⚠️ コードの扱いに注意する**
- コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショート*により、火災や感電、故障の原因となることがあります。

ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けてください。合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

コードは正しく接続する
スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは端子に直接接続してください。車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードのⓄ巻を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

*ショート
電気のプラスとマイナスが、直接つながってしまう事をいいます。むき出しになったコード（電気配線）が、他のコードや車の金属部に接触したときに起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災の原因となります。

カスタムフィットスピーカー

KFC-RS125 取付説明書

■ 付属品
本機には下記の部品が付属されていますので確認ください。

①	8	④	6	⑦	1
②	8	⑤	8	⑧	2
③	6	⑥	2	⑨	4

■ 取付例
裏面の車種別取付例も参照してください。

- 取付例A**
-
- 取付例D (日産車)**
- ウーファーは②タッピングねじ2本で取り付けます。ねじをいわないねじ穴は、余った⑦パッキンでふさいでください。
-

- 取付例B**
-
- 取付例E (スズキ 純正スピーカー無車)**
- 別売純正オプションのスピーカーブラケットを使用して、車両の純正スピーカー用の穴に取り付けます。ブラケットは③小ねじ3本と④ナットで車両に、ウーファーは②タッピングねじ4本でブラケットに取り付けます。
-

- 取付例C**
-
- 取付例D (日産車)**
- ウーファーは②タッピングねじ2本で取り付けます。ねじをいわないねじ穴は、余った⑦パッキンでふさいでください。
-

- 取付例E (スズキ 純正スピーカー無車)**
- 別売純正オプションのスピーカーブラケットを使用して、車両の純正スピーカー用の穴に取り付けます。ブラケットは③小ねじ3本と④ナットで車両に、ウーファーは②タッピングねじ4本でブラケットに取り付けます。
-

⚠️ 使用しない端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。
⚠️ バッテリーのマイナス端子を外すと、車に装着しているコンピューターのメモリーが消えたり、車両(外車車など)の電装系に不具合が発生する場合があります。詳しくはカーディーラーにお問い合わせください。
⚠️ ウーファーの端子が曲がらないようご注意ください。
⚠️ 端子およびコネクタは確実に接続してください。接続が不完全ですと車両の金属部に触れて火災の原因となります。

■接続方法

- 変換コードを使用する場合**
- ⑧変換コードの接続については「⑧変換コードの使いかた」を参照してください。



⑧変換コードの接続については「⑧変換コードの使いかた」を参照してください。

- ⑧ 変換コードの使いかた**
- 車両側コネクタが、右図のような「T型タイプ」の場合に使用します。
-
- 「T型タイプ」のコネクタ

- ⑧変換コードを接続します。
- ※ 車両により、極性が異なります。誤った極性で接続しますと、正しい音が再生されなくなりますのでご注意ください。

- 【三菱車の場合】
-
- 【三菱車以外の場合】
-
- ⑧変換コードを接続します。
- ※ 車両により、極性が異なります。誤った極性で接続しますと、正しい音が再生されなくなりますのでご注意ください。

⑧変換コードを接続します。
コードの被覆を約1cmむきます。車両側のコードも同様にむいてください。

- ⑧変換コードを接続します。
- ※ 車両により、極性が異なります。誤った極性で接続しますと、正しい音が再生されなくなりますのでご注意ください。

⑧変換コードを接続します。
コードの被覆を約1cmむきます。車両側のコードも同様にむいてください。

⑧変換コードを接続します。
コードの被覆を約1cmむきます。車両側のコードも同様にむいてください。

カスタムフィットスピーカー

KFC-RS125 取付説明書

- ⊘ ツィーターを持たない**
- 取り扱い時にツィーターを持たないでください。ツィーターが外れて落下し、破損や怪我の原因となります。
-

当社は日本オーディオ協会のハイレソ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

「Hi-Res AUDIO」ハイレソ品質で音楽をお楽しみになる場合はプリーサーからスピーカーまで全てハイレソ製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

- 取付準備**
- ⑦パッキンの貼り付け**
- 防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。



- ⑦パッキンの貼り付け**
- 防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。
-

※ 切断前に車両側コネクタの極性を確かめください。(車両によってはコネクタに極性表示があります。)

- ⑦パッキンの貼り付け**
- 防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。
-

- ⑦パッキンの貼り付け**
- 防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。
-

※ 誤った極性で接続しますと、正しい音が再生されなくなりますのでご注意ください。

- ⑦パッキンの貼り付け**
- 防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。
-

- ⑦パッキンの貼り付け**
- 防振・防滴のために⑦パッキンを貼り付けます。
-

